

事業評価シート（平成27年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	起業家支援事業		
事業担当	産業振興部 産業振興課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'04	基本目標4 活力とにぎわいに満ちたまち	
	'03	③〈新しい芽〉リーダー、後継者が育ち活躍できる環境をつくる	
	'01	1 新しい産業が芽生え、育つ環境づくりを進める	
根拠法令等			
対象・受益者	新たに事業を創出する起業家	事業期間	
委託・協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働： 】		
	目的・目標		事業の概要
次世代の産業の担い手となる起業家の育成及び新産業の創出が図られています。		次世代の産業の担い手となる起業家の育成及び新産業の創出を図るため、起業に関する情報の提供、事業計画の作成支援・評価及び融資等の資金面支援を行います。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	相談窓口の設置日数			単位	日
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目標	245	245	245		
	実績	245	245	245		
活動指標②	指標名	起業家育成のためのセミナー開催日数			単位	日
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目標	4	4	4		
	実績	4	4	4		
成果指標①	指標名	融資相談件数			単位	件
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目標	23	25	25		
	実績	20	27	19		
成果指標②	指標名	起業家育成のためのセミナーへの参加者数			単位	人
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目標	40	40	40		
	実績	34	22	28		
進捗状況	①：予定どおり					
	遅れている理由					
平成27年度の主な取組と成果						
<p>起業家育成のためのセミナーを商工会議所と共催し、起業に関する情報提供や事業計画の作成支援を行いました。また、「Hiratsuka フレッシュビジネス認定コンペティション」を実施し、創業風土の醸成に寄与するとともに、平成25年度及び26年度に認定した事業計画に対し「起業家経営見守り事業」を実施し、創業後の経営支援を図りました。</p>						
平成27年度の検証結果	B：おおむね成果があがった					

項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価	
事業分析	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	次世代の産業の担い手となる起業家の育成及び新産業の創出を図るため、市が関与する必要性は高いです。また、案内窓口での相談業務等、資金調達に係る支援は財務基盤が弱い創業期において重要です。	● 高 ○ 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	起業家育成セミナーを継続して開催することで、起業に対する関心が高まり、理解が深まります。また、融資相談のほか申請書類作成のアドバイスも行っており、融資を受けようとする市民の満足度は高いです。	● 高 ○ 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	新たに起業を考える方に対し、段階に応じた支援をすることは妥当です。	● 高 ○ 中 ○ 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	起業家育成セミナーは、商工会議所との共催事業であり、効率的です。また、起業後のモニタリング等は、税理士等の専門家で構成しているNPO法人との協働による事業であり、効率性は高いです。	● 高 ○ 中 ○ 低
今後に向けた課題の分析 起業家の育成及び新産業の創出を促進するため、商工会議所、金融機関などの関係機関と連携して、事業計画の実現及び事業拡大のための支援を継続的に実施していく必要があります。また、融資制度の利便性向上や積極的な制度の広報が必要です。				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成25年度 決算額	平成26年度 決算額	平成27年度 決算額
事業内容		起業関連情報提供、事業計画作成支援・評価、起業資金の相談・融資等	起業関連情報提供、事業計画作成支援・評価、起業資金の相談・融資等	起業関連情報提供、事業計画作成支援・評価、起業資金の相談・融資等
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	起債	0	0	0
	その他 特財	0	0	0
	一般財源	1,171	1,548	1,343
事業費 (A)		1,171	1,548	1,343
執行率 (%)		42.00	58.31	50.07

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成29年度の取組方針 社会経済情勢の変化や起業家のニーズを把握し、セミナーのメニューに随時反映していくとともに、商工会議所や金融機関などの関係機関と連携して、起業へのきっかけづくりから開業後の支援に至る一連の支援策の充実及び効率化を図り推進していきます。また、平成28年度から拡充している創業支援資金などの制度の一層の広報を図ります。
課長コメント 起業に関する様々な情報やノウハウの提供、事業計画の作成支援等を行うことにより、起業者を増やし、新産業の創出を積極的に促進するため、この事業を継続していく必要があります。